

被災3県の雇用情勢

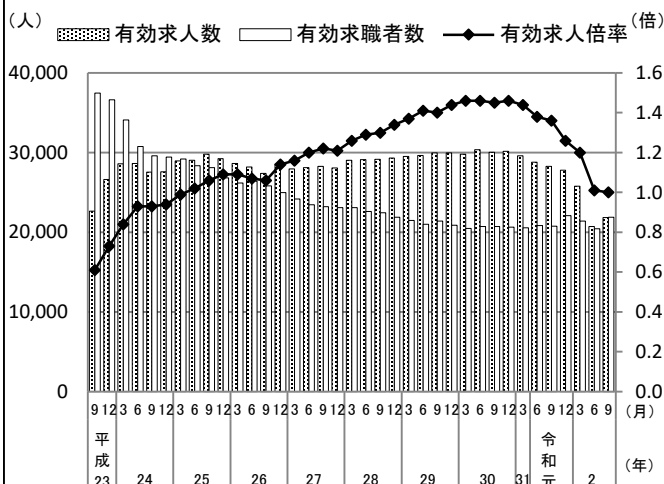
〔概況〕

- 被災地の雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、求人が減少している一方で、求職者が増加しており、宮城県、福島県は有効求人倍率が1倍を上回っているものの、岩手県は1倍を下回った。雇用者数は震災前の水準まで回復しているが、沿岸部では、人口減少等により、雇用者数が震災前の水準まで回復していない地域や産業もある。
- 雇用のミスマッチを解消し、被災者に寄り添った就労支援として、産業政策と一体となった雇用の創出を図るとともに、求職者の状況を踏まえた的確な職業紹介に努める。また、地域の基幹産業である食料品製造業（水産加工業）等について求人の充足に努める。

1 被災3県の有効求人倍率等の動向

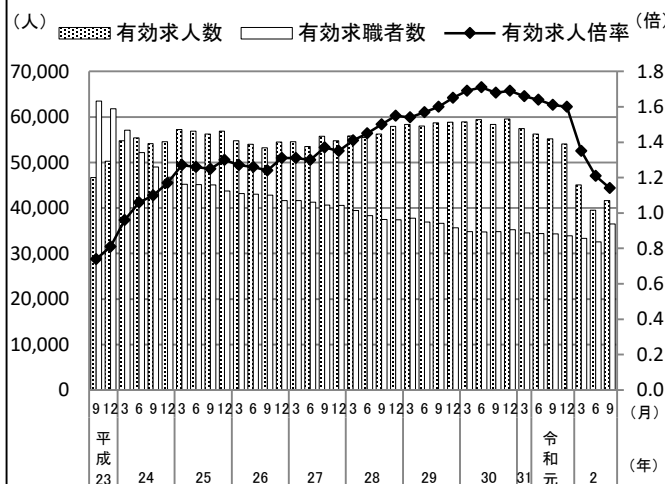
岩手県

有効求人倍率
〔2年9月〕 〔23年2月〕
1.00 (※) 0.51



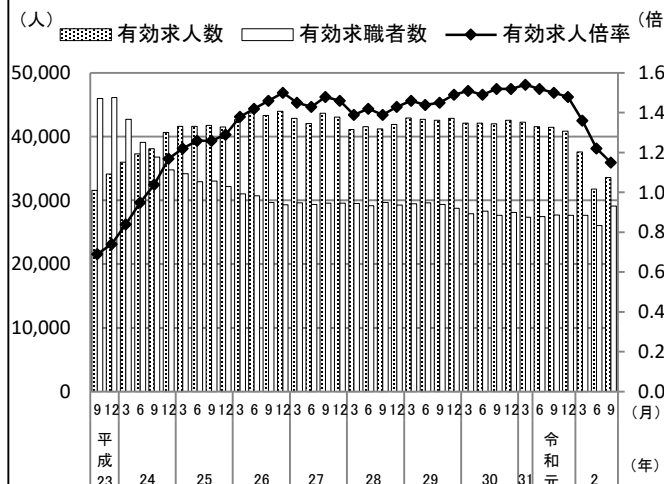
宮城県

有効求人倍率
〔2年9月〕 〔23年2月〕
1.14 0.52



福島県

有効求人倍率
〔2年9月〕 〔23年2月〕
1.15 0.50



(※) 小数点第3位までみれば、1倍を下回っている。

○ 全国の有効求人倍率 2年9月：1.03倍（23年2月：0.62倍） 1

2 安定所別の動向(沿岸部) ※単位:有効求人倍率(倍)、有効求人数・有効求職者数(人)。前年差、10年前との差は、(ポイント)。前年比、10年前との比は(%)。

安定所	有効求人倍率				有効求人数				有効求職者数			
	2年9月		元年9月	22年9月	2年9月		元年9月	22年9月	2年9月		元年9月	22年9月
	前年差	10年前との差			前年比	10年前との比			前年比	10年前との比		
岩手県												
久慈	1.22		1.41	0.41	1,004		1,125	603	826		796	1,469
	▲ 0.19	0.81			▲ 10.8	66.5			3.8	▲ 43.8		
宮古	1.02		1.29	0.59	1,117		1,388	1,177	1,098		1,076	1,992
	▲ 0.27	0.43			▲ 19.5	▲ 5.1			2.0	▲ 44.9		
釜石	1.02		1.14	0.45	1,081		1,264	822	1,064		1,112	1,842
	▲ 0.12	0.57			▲ 14.5	31.5			▲ 4.3	▲ 42.2		
大船渡	1.18		1.56	0.56	1,137		1,456	754	961		936	1,344
	▲ 0.38	0.62			▲ 21.9	50.8			2.7	▲ 28.5		
宮城県												
気仙沼	1.33		1.71	0.53	1,547		1,822	935	1,159		1,063	1,775
	▲ 0.38	0.80			▲ 15.1	65.5			9.0	▲ 34.7		
石巻	1.50		1.56	0.48	4,326		4,736	2,302	2,879		3,027	4,831
	▲ 0.06	1.02			▲ 8.7	87.9			▲ 4.9	▲ 40.4		
塩釜	0.81		1.06	0.40	2,203		2,613	1,626	2,734		2,464	4,030
	▲ 0.25	0.41			▲ 15.7	35.5			11.0	▲ 32.2		
仙台	1.21		1.82	0.53	26,057		36,556	17,638	21,521		20,111	33,259
	▲ 0.61	0.68			▲ 28.7	47.7			7.0	▲ 35.3		
福島県												
相双	1.77		2.38	0.53	3,352		4,006	1,986	1,893		1,684	3,744
	▲ 0.61	1.24			▲ 16.3	68.8			12.4	▲ 49.4		
いわき	1.22		1.47	0.53	6,851		8,188	4,361	5,621		5,583	8,273
	▲ 0.25	0.69			▲ 16.3	57.1			0.7	▲ 32.1		
全国												
全国	1.03		1.59	0.57	2,009,091		2,695,305	1,512,682	1,941,943		1,698,528	2,639,676
	▲ 0.56	0.46			▲ 25.5	32.8			14.3	▲ 26.4		